

みなさんの意見を
「新しいまちづくり」に!

《調査の方法》

- ・実施時期 平成17年12月
- ・調査対象 市内にお住まいの満20歳以上の市民3,500人
- ・抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出（男女別、年代別、地域別を考慮）
- ・調査方法 郵送による配布と回収
- ・回収率 有効回答844件（有効回答率24.1%）

《調査結果の見方》

- ・1人の回答者に2つ以上の回答を認めた設問では、百分比（%）の合計は、100%を上回る場合があります。

市民アンケートの結果をお知らせします

市では、平成19年度からスタートする総合計画の策定にあたり、「新しいまちづくり」に関する市民アンケートを実施しました。この調査結果がまとまりましたので、概要をお知らせします。

なお、詳細については、市役所1階の情報公開コーナーに「旭市総合計画の策定に関する市民アンケート結果報告書」を用意していますのでご覧ください。また、インターネットご利用の方は、旭市のホームページでもご覧いただけます。

アンケートの結果は新しいまちづくりに反映します

今回の調査では、最初に旭市の住みやすさや現在の施策の満足度などについて尋ねていきます。その結果、大半の方が住みよいく感じ、今後も住み続けたいという回答になりました。

また、現在行っている施策の満足度については、消防・防災、保健・医療などは高いものの、その他の施策については、全体的に低い結果となりました。中

でも労働・雇用対策や行財政運営などに対する満足度は低いため、企業誘致やさなる行財政改革に力を入れて取り組む必要があると考えられます。

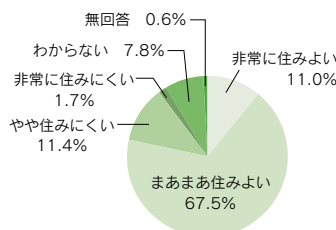
この調査結果については、これから策定する総合計画に反映し、市政や新しいまちづくりのために活用していきます。多くの皆さんにご協力をいただき、ありがとうございます。

1 住みやすさ・定住意向

(1) 住みよさ

問 旭市は、平成17年7月1日に旭市・海上町・飯岡町・干潟町が合併し誕生しました。まだ、合併して日が浅く、その効果が現れるのもこれからですが、あらためて総合的に見て、旭市は住みよいまちだと思いますか。

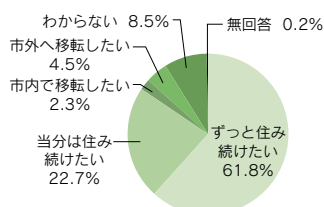
⇒ 4分の3以上が肯定的に回答しており、市民は住みよいまちであると感じているといえます。



(2) 定住意向

問 あなたは、これからもずっと旭市に住み続けたいと思いますか。

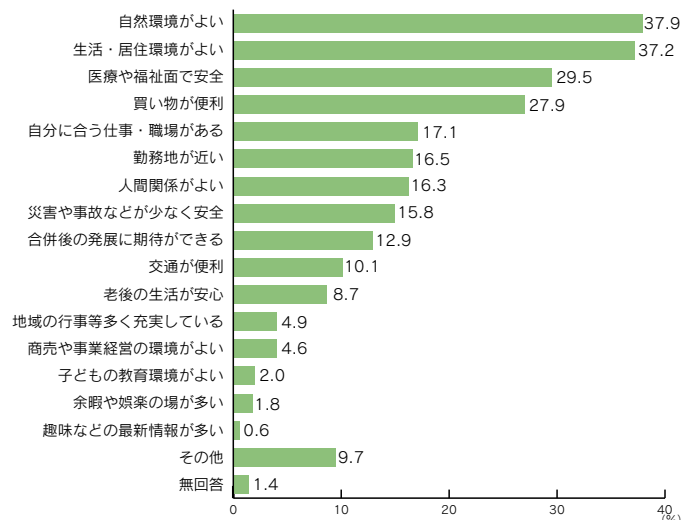
⇒ 「住み続けたい」との回答が多く、市民の旭市への定住意向は強いといえます。



(3) 定住を希望する理由

問 前問で「ずっと住み続けたい」、「当分は住み続けたい」と回答した方にお伺いします。そう思う理由は何ですか。【複数回答形式】

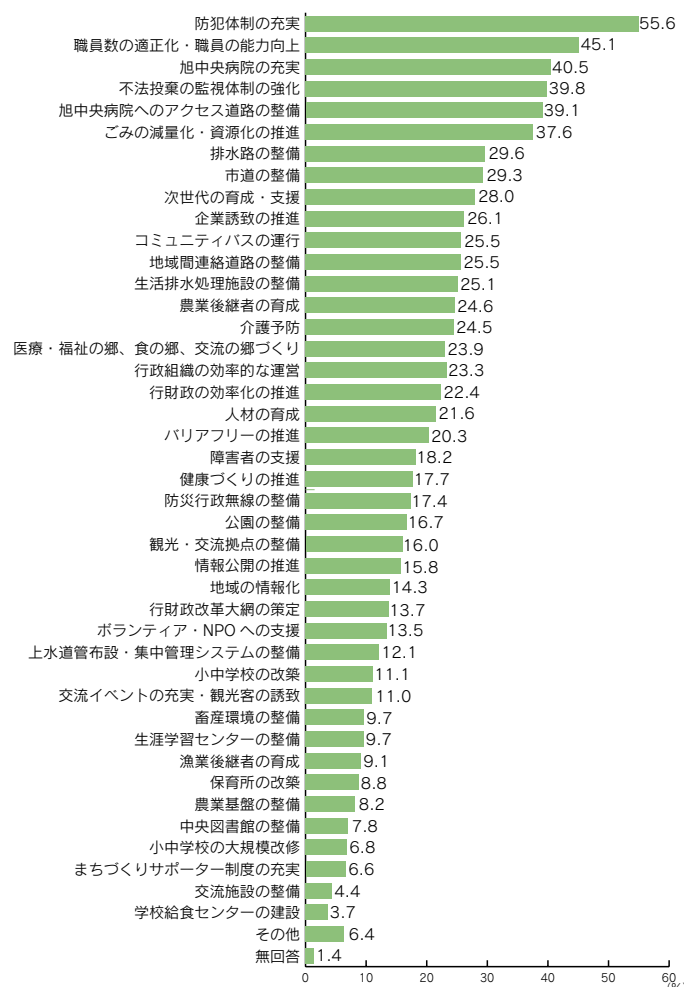
⇒ 自然環境、生活・居住環境がよいことが定住したい要因と考えられます。



3 優先すべき施策

問 あなたが、今後、特に行政に力を入れてほしい、優先的に実施してほしいと考えることは何ですか。【複数回答形式】

⇒ 「防犯体制の充実」を優先すべきとの意見が最も多くあげられています。



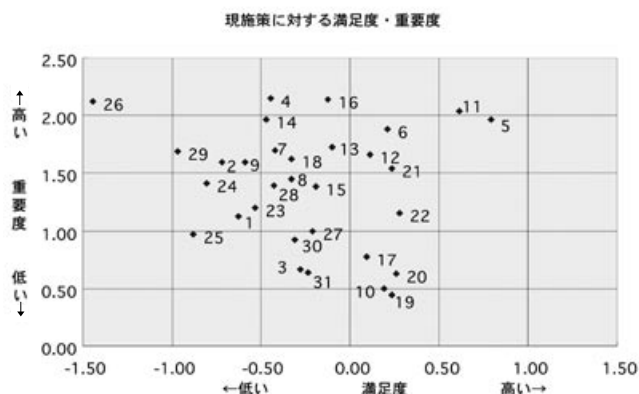
2 現在の施策に対する満足度・重要度

問 これまで進めてきたまちづくりの「満足度」と、これから進めていく上での「重要度」について、項目ごとに1つずつ選んで○印をつけてください。

⇒ 「消防・防災」、「保健・医療の充実」などの満足度は高く、「労働・雇用対策の充実」、「行財政運営の方針」などの満足度は低い結果となりました。また、「観光の振興」、「商業の振興」などの満足度も低く、雇用や産業振興に関して不満が高くなっています。

	施策項目	満足度	重要度		施策項目	満足度	重要度
1	土地利用と都市計画	-0.62	1.13	16	学校教育の充実	-0.12	2.14
2	道路・公共交通網の整備	-0.72	1.60	17	生涯学習の充実	0.09	0.78
3	公共施設のネットワーク化	-0.28	0.66	18	青少年の健全育成	-0.33	1.62
4	交通安全・防犯	-0.44	2.15	19	スポーツ・レクリエーション振興	0.24	0.45
5	消防・防災	0.80	1.97	20	芸術文化振興・伝統文化保存	0.26	0.63
6	ごみの処理	0.21	1.89	21	農業の振興	0.24	1.54
7	地球環境の保全	-0.42	1.70	22	水産業の振興	0.28	1.15
8	上・下水道の整備	-0.33	1.45	23	工業の振興	-0.54	1.20
9	排水路の整備	-0.59	1.60	24	商業の振興	-0.81	1.41
10	公園の整備	0.19	0.50	25	観光の振興	-0.88	0.97
11	保健・医療の充実	0.61	2.04	26	労働・雇用対策の充実	-1.44	2.13
12	障害者福祉の充実	0.11	1.66	27	市民参画	-0.21	1.00
13	高齢者福祉の充実	-0.10	1.73	28	情報公開	-0.43	1.40
14	児童福祉・子育て支援充実	-0.47	1.96	29	行財政運営の方針	-0.96	1.69
15	地域福祉の充実	-0.19	1.38	30	地域活動の振興	-0.31	0.92
				31	男女共同参画	-0.23	0.64

・満足度指数：(満足×3+やや満足×1+やや不満×-1+不満×-3)÷回答者数。重要度指数も同様に算出。



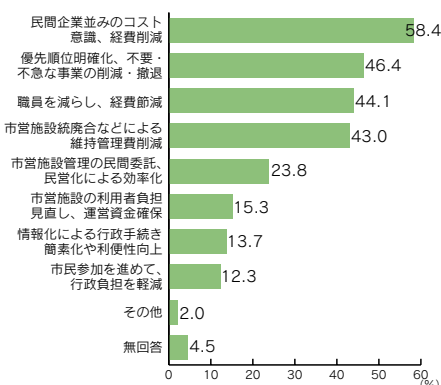
・このグラフは、上表の各施策について満足度と重要度を相対的に評価するもので、例えば左上のゾーンにある施策は、重要度は高いが満足度は低いものとなります。

4 行政運営

(1) 効率的・効果的な行政運営のために力を入れること

問 厳しい財政事情のなか、合併後の旭市でも効率的で効果的な行政の実現を目指しています。あなたは、特にどのような取り組みに力を入れていくべきだと思いますか。次の中から3つまで選んで○印をつけてください。【複数回答形式】

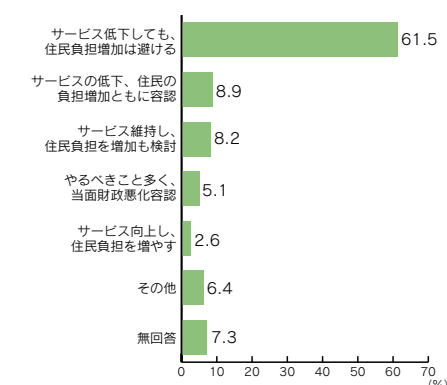
⇒ 「民間企業並みのコスト意識、経費削減」だけが過半数を超え、最も多い結果となりました。



(2) 財政事情を考えた新しいまちづくりの進め方

問 財政事情を考えながら新しい市のまちづくりを進めるにあたって、あなたのお考えにもっとも近いものを、次の中から1つだけ選んで○印をつけてください。

⇒ 「サービスが低下しても、住民負担増加は避ける」が圧倒的に多い結果となりました。



(3) 今後の新しいまちづくりで特に注意すべきこと

問 旭市が、今後、新しい市のまちづくりを進めるにあたって、特に気をつけなければならないと思うことは何ですか。次の中から、特にそう思うもの3つ以内に○印をつけてください。【複数回答形式】

⇒ 「住民の意見が反映されにくくならないこと」、「公共投資が増大し財政が悪化しないこと」、「地域格差が生じないこと」の3つが5割を超える結果となりました。

